

縮退マップについて

2015年2月

独立行政法人 情報処理推進機構

1

必要性



- インターネットでの情報公開や電子申請などの場面では、多くのデバイスで使用できるよう、使う文字をJISの範囲とすることが求められる。
- その他、使用する文字の範囲を不必要に大きくせず、業務に応じた適切な大きさとするのが、効率化の上で適切。



人名等で用いる6万文字をJIS範囲へ縮退する対応付けを、組織毎に異なる方式やポリシーで行うと、混乱を招く恐れ



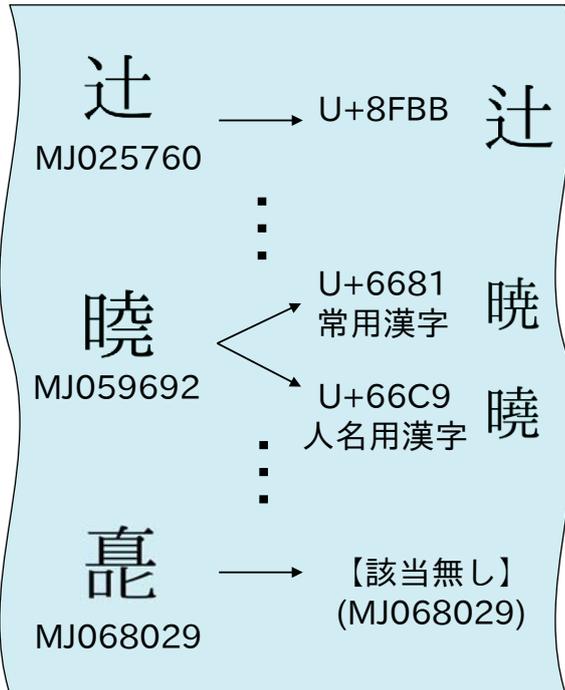
縮退対応にあたり、その規範となる情報が必要

2

- 電子行政分野におけるオープンな利用環境整備に向けたアクションプラン（平成26年4月25日 各府省情報化統括責任者（CIO）連絡会議決定）
 - 経済産業省は、各府省の円滑な導入を支援するため、文字情報基盤の文字（約6万文字）を、市販コンピュータで特別な設定無しで活用できるJIS範囲の文字への変換を行う際に参照する縮退マップの提供を、平成26年度中に実施する。

- 各情報システムの現場で、縮退変換処理を実施する装置等に設定するための変換テーブルを作成するために参照する情報である。
 - 直接マシンに設定することは想定しない
- 文字情報基盤文字セット→JIS文字セットの対応関係はn対1に限らず、
 - n対m（複数の候補を示す）、
 - n対0（IPAとしては候補を示さない）があり得る。
- n対m、n対0対応文字については、
 - 変換テーブル作成時に、当該システム関係者が選択
 - 変換テーブルによる変換作業時に、人の介入を求める等の対処が必要となる。

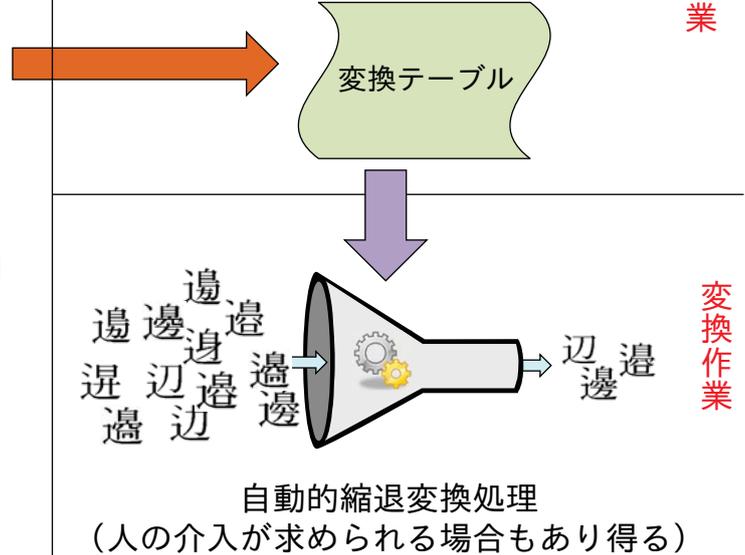
縮退マップ(IPA提供)



各自治体等での作業

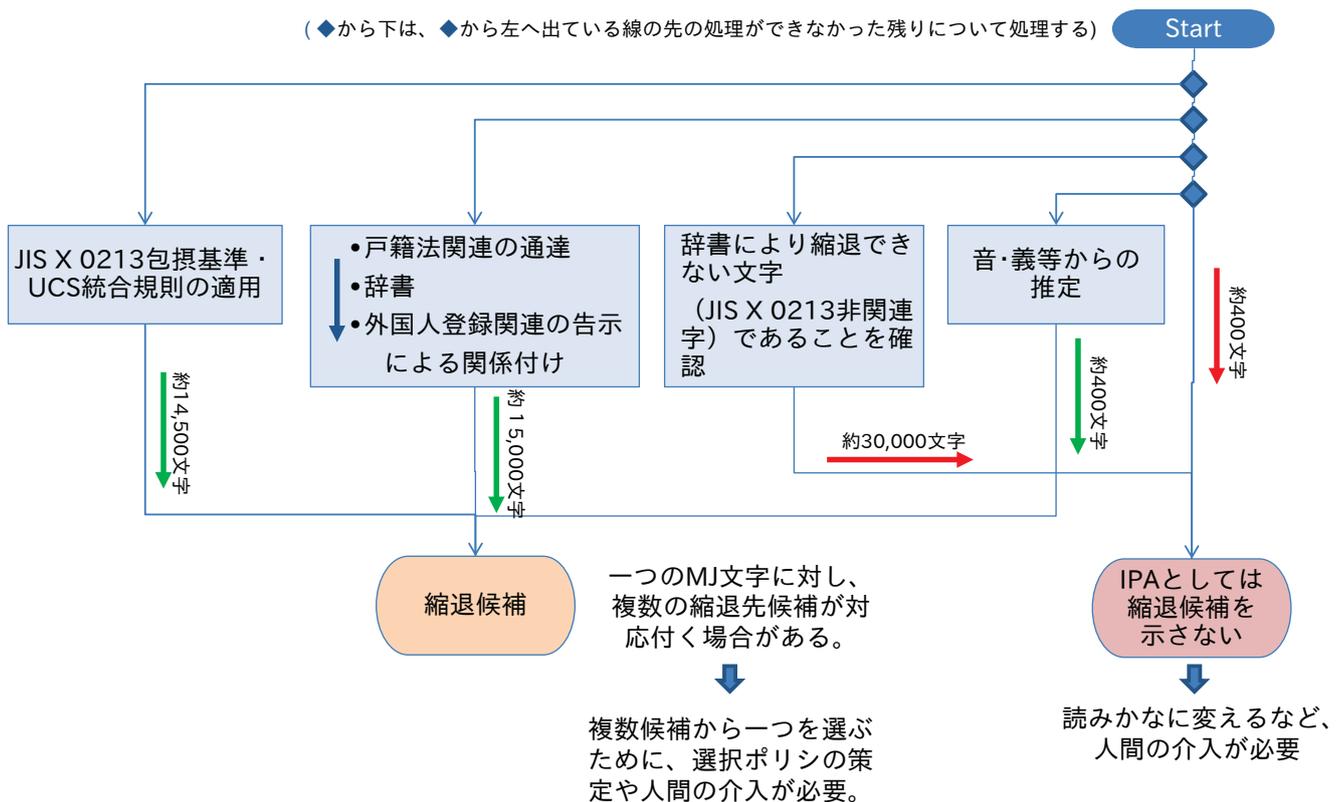
- 対応先の確定
- 変換作業時の人の介入有無等に係るポリシーを決め、変換テーブルを作成

準備作業



縮退マップ作成の手順

(◆から下は、◆から左へ出ている線の先の処理ができなかった残りについて処理する)



- 縮退できない文字で有ることを辞書で確認できた場合

例：早→日下(くさか)、𪛗→女形(おやま)、𪛗→忌寸(いみき)

MJ057651
大漢和辞典 補231

MJ057298
大字源国字一覧 2116頁4段目6個目

MJ057347
大字源国字一覧 2116頁4段目4個目

例：𪛗→四十雀(しじゅうから)、𪛗→牛の糞(うしのあつもの)

MJ059246
大漢和辞典 補786

MJ058405
大字源国字一覧 2112頁2段目9個目

- 音・義不詳／辞書に見いだせなかった場合

例：𪛗

MJ059986

𪛗

MJ059305

𪛗

MJ059350

𪛗

MJ059224

縮退マップのイメージ

実際のマップはCSV形式（図形無し）で公開予定

MJ文字図形	JIS包摂規準/ UCS統合規則	戸籍法関連通達	法務省告示584号	字辞典掲載 を確認	字辞典での関連字	音・義等からの推定
𪛗 MJ025760	𪛗 1-36-52 U+8FBB			○		
𪛗 MJ000259		左 1-26-24 U+5DE6	𪛗 1-53-87 U+5C22	○	左,𪛗 1-26-24,1-54-05 U+5DE6, U+5C6E	
𪛗 MJ059692		𪛗,𪛗 1-22-39, 1-58-92 U+6681, U+66C9		×		
𪛗 MJ016424				×		𪛗 1-87-65 U+71FE
𪛗 MJ068029				×		

- 辞書典拠のある文字の調査
 - （典拠辞書：大漢和辞典、大字源、新大字典、日本語漢字辞典）
 - 典拠辞書とMJ文字図形との対応調査
 - 各典拠辞書内の関連字調査
- 辞書典拠の無い文字の調査
 - 援用資料：誤字俗字・正字一覧表（平成一六年一〇月一四日民一第二八四二号民事局長通達）
 - 援用資料：正字・俗字等対照表（平成二年一〇月二〇日民二第五二〇二号通知別表）

2014年度中

- 3月12日 文字情報基盤運用検討SWG
- 3月24日 文字情報基盤WG
- 3月末 「縮退マップ v.0.1」 および「利用の手引き」を公開
- 意見募集の実施
- 2015年夏 「縮退マップ v.1.0」を公開